

# 宮古市田老地区の現状について

## 今回の津波災害をどう理解したら良いのか？



現地調査 2013.4.1～3. 瀬尾和大

# 津波防災の町宣言

田老町は、明治二十九年、昭和八年など幾多の  
大津波により壊滅的な被害を受け、多くの尊い生  
命と財産を失ってきました。しかし、ここに住む  
先人の不屈の精神と大きな郷土愛でこれを乗り越  
え、今日の礎となる奇跡に近い復興を成し遂げま  
した。

生まれ変わった田老は、昭和十九年、津波復興  
記念として村から町へと移行、現在まで津波避難  
訓練を続け、また、世界に類をみない津波防潮堤  
を築き、さらには最新の防災情報施設を整備する  
に至りました。

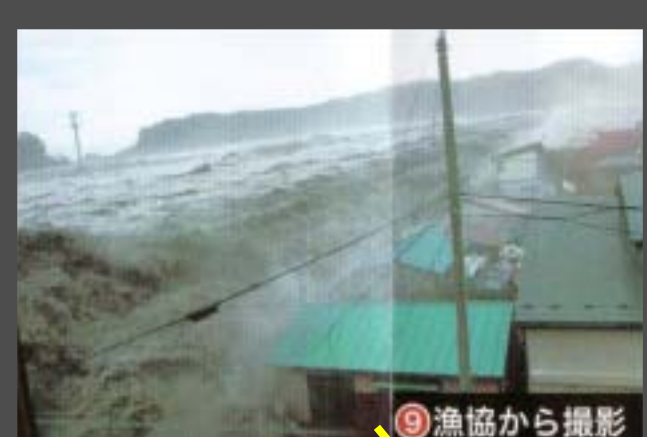
私たちは、津波災害で得た多くの教訓を常に心  
に持ち続け、津波災害の歴史を忘れず、近代的な  
設備におこることなく、文明と共に移り変わる災  
害への対処と地域防災力の向上に努め、積み重ね  
た英知を次の世代へと手渡していきます。

御霊の鎮魂を祈り、災禍を繰り返さないと誓い、  
必ずや襲うであろう津波に町民一丸となつて挑戦  
する勇気の発信地となるためにも、昭和三陸大津  
波から七十年の今日、ここに「津波防災の町」を  
宣言します。

平成十五年三月三日

田老町





被災直後の田老地区 [ (社)宮古観光協会学ぶ防災係作成の資料より ]





E



H



J

田老の防潮堤



C



F



G



A



B



D

註：写真 A~J の撮影方向は前頁の地図中に矢印で示している。



宮古市田老総合事務所



漁協ビル



JFたろう 3.11大津波損壊からの復旧施設



写真パネル提供：株式会社タワワ

JFたろう製氷貯氷施設



たろう観光ホテル

田老地区に残された  
いくつかの建物



常運寺





因みに他線の開通は  
[三陸鉄道北リアス線]  
宮古 - 小本間 2011/3/29  
[山田線]  
盛岡 - 宮古間 2011/3/26  
[東北新幹線]  
東京 - 仙台間 2011/4/25  
全線開通 2011/4/29



三陸鉄道北リアス線(宮古-田老間)は震災から2週間弱の3月23日に開通



津波到達水位を示す標識 [ 左：明治と昭和の三陸津波 . 右：今回の津波 ]





昭和三陸津波後の『大海嘯記念』訓令碑



明治三陸津波に対する  
海嘯死者碑



昭和三陸津波に対する  
三陸大海嘯溺死者慰霊塔



平成三陸津波に対する  
海嘯物故者諸々霊



関口松太郎村長による碑文  
(訓令碑裏面)



昭和三陸津波からの復興に貢献した  
田老村(当時)の関口松太郎村長像



# 田老地区の昭和三陸津波訓令碑の碑文

## 大海嘯記念

- 一 大地震の後には津浪が来る
- 一 地震があつたら此処へ来て一時間我慢せ
- 一 津浪に襲れたら何処でも此の位い高所へ逃げる
- 一 遠くへ逃げては津浪に追付かる
- 一 常に近くの高い所を用意して置け

### 「裏面」

昭和八年三月三日午前二時三十分上下二動揺スル  
強震アリ 續イテ三時十分頃ヨリ大音響ト共二大海嘯ノ襲来アリ午前三時二十分頃被害最モ多シ  
本村ノ流失戸数五百五戸溺死者九百十一名負傷者  
百二十二名  
損害見積額金二百九十二万八千七百五十五圓  
本碑ハ東京朝日新聞社讀者ヨリ寄託セラレタル  
義捐金ヲ同社ニ於テ罹災各町村ニ分配セル残餘  
ヲ更ニ本碑建設費トシテ寄贈セラレタル金員ヲ  
以テ建設シタルモノ也

昭和九年三月

下閉伊郡田老村長

關口松太郎誌



三王岩のうち太鼓岩は明らかに転倒している。今回の津波による転倒(いわゆる津波石)ではないかと考えていたが、マンホールの蓋を見て今回の津波以前から現在の形状であることが判明した。形状が丸みを帯びていることから、過去の津波によって何度も転がされたのではないかと推察される。

## 田老の名勝：三王岩

2013.4.2.撮影





# グリーンピア三陸みやこ・仮設案内図



グリーンピア三陸みやこに設置された400世帯の仮設住宅



# 田老地区 土地区画整理事業 完成予想図



＜お問い合わせ先＞ 宮古市都市整備部都市計画課 ☎68-9105

**田老総合事務所と国道45号線際に設置されている掲示板**